

9. 生活

(1) 市民所得

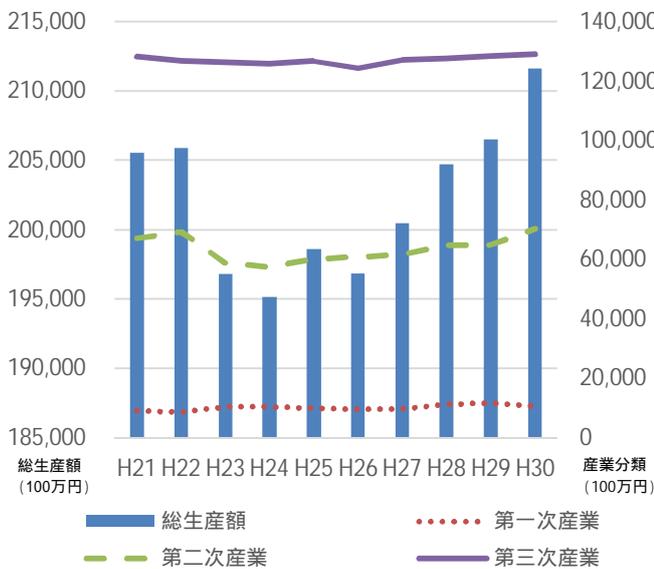
ア) 市内総生産・実額

単位：百万円

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市内総生産額	205,560	205,898	196,838	195,171	198,614	196,850	200,487	204,721	206,515	211,631
第一次産業	9,283	8,769	10,539	10,432	10,131	9,662	9,986	11,378	11,805	10,820
第二次産業	67,292	69,451	58,938	57,715	60,393	61,050	61,847	64,922	65,133	70,587
第三次産業	128,172	126,811	126,200	125,824	126,680	124,460	127,218	127,575	128,421	129,036
輸入品に課される税・関税	1,829	1,991	2,221	2,247	2,515	3,324	3,299	2,934	3,245	3,576
控除：総資本形成にかかる消費税	1,016	1,124	1,060	1,047	1,105	1,646	1,863	2,088	2,089	2,388

最新の市町村民経済計算(推計)によるため、過年度分についても、過去の市勢豆知識とは数値が一致しません。

出典：平成30年度新潟県市町村民経済計算



- 市内総生産とは...国の GDP(国内総生産)に当たるもので、市内の生産活動により生み出された付加価値のことです。

市内総生産

= 市内産出額(製品・サービスの総額) - 中間投入(原材料・光熱水費)

- 1人当たり市民所得...1人当たりの市民所得は雇用者報酬のほか、財産所得や企業所得などで市の居住者(家計・企業など)が得た所得の合計を、市の総人口で割ったものです。したがって、個人の給与や所得の水準を表すものではなく、企業の利潤などを含む経済全体の水準を表しています。

市民所得

= 市民雇用者報酬(給与など) + 財産所得(利子などの財産運用収入) + 企業所得(法人の経常利益など)

図.9-1 市内総生産・実額の推移

出典：平成30年度新潟県市町村民経済計算

イ) 国、県、市民所得と雇用者報酬

単位：千円

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市民1人当たりの市民所得	2,069	2,140	2,099	2,115	2,254	2,220	2,348	2,364	2,416	2,418
県民1人当たりの県民所得	2,503	2,575	2,569	2,597	2,707	2,675	2,768	2,817	2,876	2,916
国民1人当たりの国民所得	2,760	2,827	2,805	2,820	2,938	2,983	3,070	3,091	3,164	3,198
雇用者1人当たりの雇用者報酬	3,781	3,744	3,741	3,749	3,747	3,779	3,746	3,757	3,765	3,849

最新の市町村民経済計算(推計)によるため、過年度分についても、過去の市勢豆知識とは数値が一致しません。

出典：平成30年度新潟県市町村民経済計算・平成30年度新潟県民経済計算

(2) 上水道と簡易水道の概況

年度	上水道				簡易水道			
	給水人口	配水量(m ³)	給水量(m ³)	普及率(%)	給水人口	配水量(m ³)	給水量(m ³)	普及率(%)
平成 28 年度	49,940	7,238,981	6,240,201	96.3	10,102	1,942,226	1,107,408	98.7
平成 29 年度	49,248	7,595,508	6,225,678	96.5	9,760	1,918,181	1,087,170	98.6
平成 30 年度	48,921	7,282,999	6,318,600	97.0	9,118	1,692,353	1,042,644	98.2
令和元年度	48,393	7,050,033	6,178,518	97.3	8,844	1,715,963	1,003,972	98.5
令和 2 年度	47,750	7,281,963	6,153,950	97.5	8,625	1,770,037	1,001,813	98.5

資料：市上下水道課

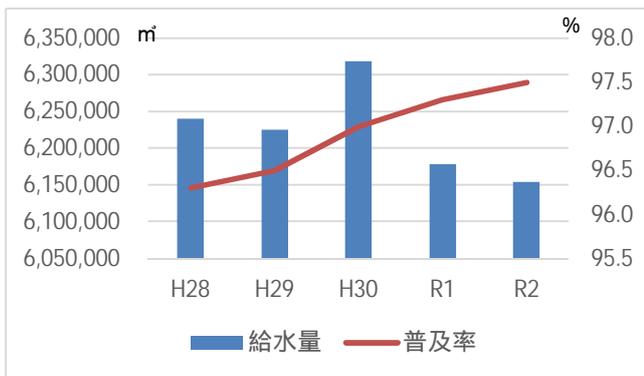


図.9-2 上水道の給水量と普及率の推移

資料：市上下水道課

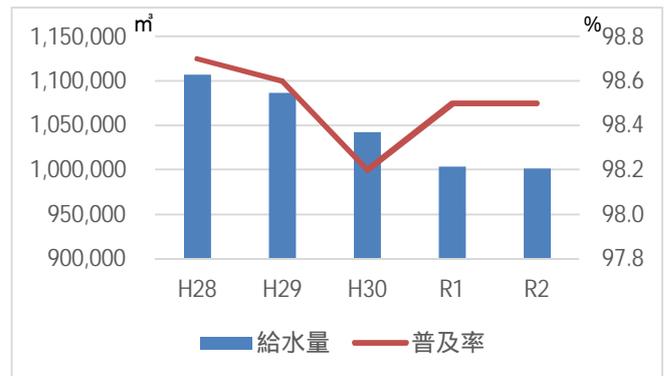


図.9-3 簡易水道の給水量と普及率の推移

資料：市上下水道課

(3) 下水道の概況

単位：人・%

	公共下水道		特定環境保全公共下水道		農業集落排水	
	水洗化人口	水洗化率	水洗化人口	水洗化率	水洗化人口	水洗化率
平成 28 年度	19,572	60.5	13,301	81.2	9,731	82.0
平成 29 年度	20,024	62.8	13,065	81.9	9,627	83.0
平成 30 年度	20,210	64.5	13,015	83.8	9,625	84.2
令和元年度	20,479	66.2	12,863	84.6	9,509	85.0
令和 2 年度	20,607	67.5	12,654	85.1	9,447	86.1

資料：市上下水道課

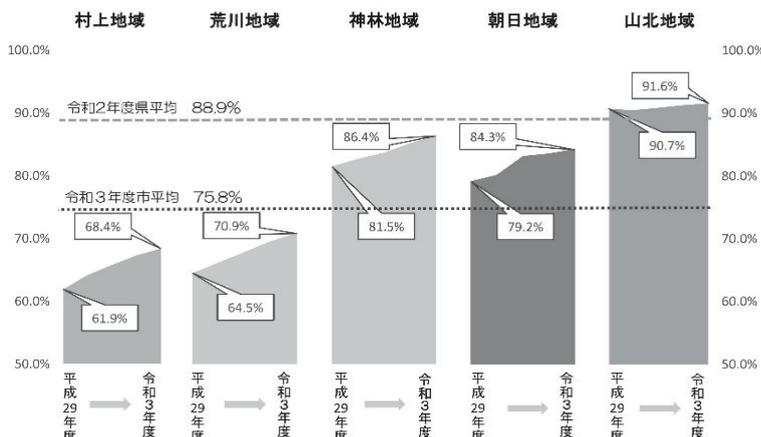


図.9-4 地域ごとの水洗化率の推移

資料：市上下水道課

(4) ゴミ（一般廃棄物）と資源ごみの状況

ア) ゴミと資源ごみの推移

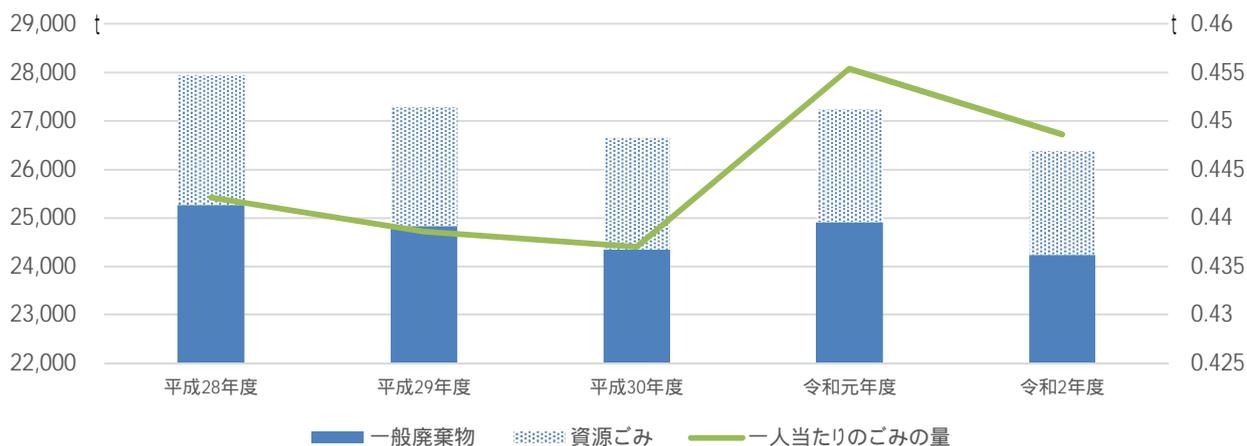


図.9-5 ゴミと資源ごみの推移

資料：市環境課

イ) 令和2年度のごみの内訳

焼却処理	埋立処理	資源化	委託搬入ごみ	直接搬入ごみ	燃やすごみ	燃やさないごみ
20,698t	848t	4,846t	14,141t	10,092t	20,460t	3,773t
ガラス	有害ごみ	缶	古紙	ペットボトル	プラスチック製容器包装	処理対象世帯員数
484t	27t	104t	1,098t	71t	374t	58,827人

委託搬入ごみ + 直接搬入 = 燃やすごみ + 燃やさないごみ

燃やすごみ = 可燃ごみ + 粗大ごみ

燃やさないごみ = 不燃ごみ + 資源ごみ

資源ごみはごみステーションから収集したもの

資料：市環境課

- 一人当たりごみの量が令和元年度に急増したのは、回収方法に変更があり、ゴミを出しやすくなったことと、山形県沖を震源とする大規模地震による災害廃棄物があったことが考えられます。

(5) し尿汲取件数、汲取量

	件数(件)	汲取量(kl)
平成28年度	15,186	4,507
平成29年度	14,335	4,337
平成30年度	13,427	4,040
令和元年度	12,472	3,595
令和2年度	11,767	3,533

資料：市環境課



図.9-6 汲取量の推移

資料：市環境課